

ひがしむらやまふくしえん
東村山福祉園だより



平成26年 6月
発行：
(社福) 東京都社会福祉事業団
東京都東村山福祉園
TEL 042-343-8141
Fax 042-343-8145

メール mail@higashimurayama-f.org ホームページ <http://higashimurayama-f.org>



新年度を迎えるにあたって

えんちょう ながた はじめ
園長 永田 元



平成25年度には、障害者基本法、障害者総合支援法、障害者差別解消法が成立し、国連の障害者権利条約が批准されました。障害のある方々を取り巻く環境は変化してきており、着実に一步一步進んでいると実感します。

平成26年度は、当東村山福祉園にとりましては大変重要な年となります。まず第1に、障害児入所施設として、27年度以降も、指定管理者として当園の運営を担っていくことです。今まで培ってきた支援サービスをもとにより一層

のサービス向上を図っていかねばなりません。第2は、民間移譲される80名の成人施設に応募し、運営を任せられるようにならなければなりません。事業団全体を挙げて獲得に向けて一層の努力を続けてまいります。

今年度は、児童については、①引き続き、被虐待、強度の行動障害、医療ケアの必要な重度・最重度の児童を施設入所、短期入所、一時保護などでの受入れ、②18歳になると障害者総合福祉法の対象となり、障害者サービスを受けることとなりますが、円滑に移行できるよう適切に支援します。

次に成人では、①生活する場と日中活動する場を分けて、利用者の特性に応じた活動プログラムを用意しメリハリのあるいきいきと生活できる生活介護、②利用者がグループホームなど地域で生活できるよう支援する地域移行の推進、③4割を占める強度行動障害を有する利用者に対し、医師、看護師、心理職、福祉職などによる専門的な支援の強化、④4月から開始した相談支援事業をはじめ地域の障害者の暮らしの支援など、職員一丸となってさらなる支援サービスの質の向上をはかり、利用者の一人ひとりが明るく充実した生活が送れるよう支援してまいります。

みなさまのご理解ご協力をお願いいたします。



着任のご挨拶

福祉サービス課長 外川 達也

4月から福祉サービス課長となりました外川達也と申します。八王子福祉園の生活支援課長を経てこちらに参りました。どうぞ宜しくお願いいたします。

さて、東村山福祉園にはこれまで40年以上にわたって連綿と培ってきたさまざまな取組・実践があります。そして、その時々時代の要請にも皆で知恵を出し合いながら柔軟に対応してまいりました。

最近では、強度行動障害を有する利用者に対する (次ページへ)



支援スキルの向上が虐待の未然防止という観点からも大変重要視されるようになっていきます。
都内で唯一の強度行動障害適用加算対象施設である当園が社会に一石を投じることで、利用者
の皆様からみて今の社会がより一層「生きやすい」社会となること、これについて、全力で取り組んでい
きたいと思っております。

また、学校や地域、保護者の皆様、児童相談所や福祉事務所、医療機関など関係者の皆様、この
ような多くの皆様とのつながりを大切にします。

10月18日には、毎年恒例の福祉園祭を企画しております。皆様とお会いできるのを楽しみにして
います。



今号では、東村山福祉園の児童の方の学校の様子をお伝えします。

4月に、清瀬特別支援学校では小学部1名、中学部2名、高等部6名が、小平特別支援学校は
中学部1名の方が入学式を迎えました。全体では、清瀬特別支援学校へ52名、小平特別支援学校
へ3名の方が元気に通学しています。



修学旅行 & 体育祭 (清瀬特別支援学校)



清瀬特別支援学校の高等部3年生の一大イベントである『O~KI~NA~WA』への修学旅行が
4月22日(火)~4月25日(金)までの3泊4日で行われました。

福祉園の高等部3年生、12名は授業の中で事前学習『沖縄の歴史や文化を肌で感じる』学習を
行い、しおりには集合場所、ホテルの部屋割等しっかりと書き込み、準備をしていました。

22日の早朝は6:30園出発。眠気眼でなんとか着替えを終え、大型バスに職員と共に乗り込み羽
田空港へ向かいました。バスの中では用意していたサンドウィッチやバナナなどを食べながら空港への
道のりを楽しみました。

沖縄では『首里城』『おきなわワールド』『ひめゆり資料館』『平和祈念資料館』『美ら海水族館』と盛
りだくさんな歴史学習、観光を楽しむことができました。

25日夕方、日焼けした学生達が元気に帰ってきました。大型バスに乗り福祉園に向かいました。
元気に帰って来たものの、やはりお疲れ気味でバスの中ではお疲れモード全開の方もいらっしゃい
ました。沖縄旅行楽しんでよかったですね。



5月17日(土)天気は快晴!

清瀬特別支援学校高等部のビックイベント『体育祭』が開催され
ました。

「一致団結 全力をつくせ!!」をスローガンに、全生徒参加に
よる徒競走、学年種目、ダンス(女子生徒)や組体操(男子生徒)
など日頃の練習の成果をいかに発揮されていました。

福祉園の一部の3年生はひどい風邪症状の当日やむなく
欠席...残念でした。天候に恵まれ、生徒たちも応援に行った職
員も小麦色の肌で帰ってきました。皆さんお疲れ様でした。



(サービス第八係 野村)



たの がつこうせいかつ こだいらとくべつしえんがっこう 楽しい学校生活 (小平特別支援学校)

当園では、小平特別支援学校に3名の方が通学しています。今年中学1年生になられた女性の方は2係で、中学2年生の女性の方と中学3年生の男性の方は9係に所属しています。

小平特別支援学校は、肢体不自由児の学校となります。分教室や訪問教育をも備えております。教室、廊下、階段等広いスペースでゆったりとした雰囲気落ち着いた学校となっております。学期は2期制で学年縦割り集団のクラス編成となっていて、1年生から3年生までのお友達と一緒に勉強するということになっています。

学校行事としまして文化祭、芸術鑑賞教室、3年生の修学旅行、2年生の移動教室、1年生の学年遠足などがあります。また、グループ活動では、社会見学、乗車訓練等が予定されております。

今年度、中学部に入学した2棟の方は、昨年から小平特別支援学校にお世話になりました。体調がすぐれない日が多かったので、毎日通学することは出来ず、訪問学級という形での通学でしたが、今年は晴れてスクールバスに乗車し毎日午前中だけですが通学することが出来ています。入学式にはご両親も参加され、一緒に成長を喜びました。

当園からのお子様たちは、園玄関まで乗り入れて下さるスクールバスに乗って、毎朝元気に登校しております。これからいろいろなことを経験して、楽しい学校生活を送れると良いと思います。

(サービス第九係 寺内)



へいせい ねんどうりようしゆまんぞくどちようさ けつか 平成25年度利用者満足度調査の結果について

昨年11月から12月にかけて調査を行い、21名の方から回答をいただきました。

今回は、例年お伺いしている「園からの情報提供・説明について」、「ご家族への対応・サポートについて」に加えて、「虐待等不適切な支援の防止について」の3項目をお伺いしました。結果の概要を、以下にご報告します。

1 園からの情報提供・説明について

「園の方針の説明」、「支援内容の説明」の2項目については、7割前後の方から「よい」という評価をいただきましたが、「家族連絡会や棟の懇談会での情報提供」については、「よい」という評価は全体の4割程度にとどまりました。

2 ご家族への対応・サポートについて

「ご家族からの相談への対応」については、8割を超える方から「よい」という評価をいただきましたが、「不満や要望を言いやすい雰囲気」、「対応への満足度」の2項目について、「よい」という評価は全体の5、6割にとどまりました。

3 虐待等不適切な支援の防止について

「不適切な行為の発生を防止することが大切」というご意見や、「虐待は絶対にしないでください」というご意見がありました。

4 東村山福祉園の今後について

ご意見やご要望等の記入欄には、「将来入所できる施設等の情報が詳しくほしい」、「福祉園祭は毎年楽しみにしています」等のご意見をいただきました。

それぞれ貴重なご意見として受け止め、対応を検討させていただきます。

今後と同様の調査を行っていきたくと考えています。引き続き皆様のご協力をお願いいたします。



新規職員紹介



4月の人事異動により、転入職員12名、新規職員28名の職員が当園に配属になりました。代表して2名の職員を紹介します。

サービス第一係 西澤 研吾さん



「私は、これまで保育士として児童館や学童クラブの職員として子どもの育ちに関わって参りました。人の行動には必ず目的があり、その目的の中に彼らのメッセージがあります。私は常に、子ども達の心を理解し、心に寄り添う関わりを心掛けて参りました。東村山福祉園でも、利用者の内面を見つめる支援をして参りたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。」

サービス第九係 兒玉 明日里さん

「今年四月から契約社員として東村山福祉園に配属されました。さらに9棟の児童棟に配属され毎日元気な子供たちと過ごしています。

四月から右も左も分からない事ばかりでしたが経験豊富な先輩方に色々色々教わり、利用者さんに対してより良い支援が出来るよう日々、自分なりに頑張っています。大変な事もこの先あると思いますが、挫けずやりがいを感じながら頑張っていきたいと思っています。よろしく宜しくお願い致します。」



相談支援業務について



今年度から前任の野村から業務を引き継ぎ、地域コーディネーターを務めさせていただくことになりました土屋 保積と申します。生活棟での実務経験はありますが、地域、相談業務は初めてで、至らない点も多々あるかとは思いますが、皆様がより快適な環境を目指していけるようにサポートさせていただきたいと思っていますのでよろしくお願い致します。

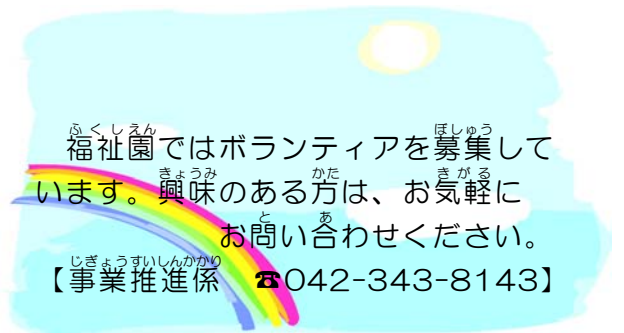
地域コーディネーターの業務内容といたしましては、地域へ出て行かれる方のお手伝い、東村山福祉園が地域に根差す為、地域との関わりを作っていくお仕事があります。また、入所または地域で障がいを持たれている方とその関係者のお話を聞きながら、ご本人の可能性を探っていく相談業務も今年度から対応させていただいております。相談業務に関してはわからないことがいろいろあるかと思いますが、連絡いただければ、ご説明させていただきますのでよろしくお願い致します。業務が多岐にわたる為、不在にすることもしばしばありますが、誠実に対応していきたいと思っていますのでよろしくお願い致します。



お知らせ

行事予定 (前期)

- 6月15日(日) 家族会・家族相談窓口
- 7月19日(土) 家族会・家族相談窓口
- 9月21日(日) 家族会・家族相談窓口
- 10月18日(土) 園祭・家族相談窓口



福祉園ではボランティアを募集しています。興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。
【事業推進係 ☎042-343-8143】